

総合病院
水島協同病院

倉敷市水島南春日町1-1

代表 086-444-3211

外来 086-444-1222



ISO9001 認証取得

水島協同病院
だより

No. 354

2024. 1月号

水協のホーム
ページもご覧
ください<https://www.mizukyo.jp>

〔病院理念〕 いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

あけましておめでとうございます



今年の抱負を「成」という漢字一字に込めました。「成せばなる成さねばならぬ何事も」です。

今年は、甲辰（きのえたつ）の年になります。甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると考えられています。当院は、外来へのかかりやすさを維持してゆくため、外来棟の診療所への変更を予定しています。この一年は、病院の将来像を決めてゆく年になると思います。

世界情勢は、ウクライナやパレスチナの戦争が続く中、日本は防衛費を大幅増額して、医療・介護の報酬は減額しようとしています。また、医療・介護の若い担い手は以前から不足しており、保険あって介護なしの地域が広がるとともに、医療分野も職員が十分確保できず、医療が制限される状況は徐々に出てきています。当院もひとつとではありませんが、職員の成長や患者サービスの向上を目指して、医療・介護活動を全面展開して飛躍したい次第です。2024年もよろしくお願いいたします。

(院長 山本明広)

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています



新人看護師研修「ノーリフトケア研修」のようす

スライディングシートを利用して、介助者の少しの力で患者さんが移動する体験をしています。看護師の腰痛を低減し、患者さんへの安全安心を提供していきます。

当院看護部では、新人看護師に対し、看護師一人ひとりが専門職として成長できるように、日本看護協会版クリニカルラダー※1のレベル別教育を取り入れています。レベルは5段階あり、

看護初期教育研修

新人看護師の成長する

力を引き出すために

看護部長室 副看護部長 田中慶子

り、当院では3年の研修を経てレベルⅢへ達することを目標に、教育体制を整え支援しています。

1年目は基礎看護の学び期で、新人看護師が一人前の看護師として成長し働き続けられるように、教育風土の醸成や他施設合同研修を通じた施設の協力関係を深めています。昨年度初めて「ピアサポート研修※2」として互いに支え合い、横のつながりができる時間を作ることで、孤独感を払拭する機会となったよう

です。2年目は基礎から応用への移行期で、受持ち患者さんの事例をまとめ発表します。卒業校の先生も聴講し成長を共有します。3年目は初期教育研修の集大成期で、部署異動や新たな役割に挑戦します。基礎研修を終えると、看護研究にも取り組みます。また、最善の看護ケアを提供するために、自施設で経験できない領域の看護を他施設や介護施設にて経験することで、学びを積み重ねていきます。研修後は、それぞれ視野が広が

患者さんの状態から何が起きているか予測し仮説をたて、仮説を裏づけるために、意図的に問診や身体診察を行い「状態の把握」をする研修風景です。先輩看護師にヒントをもらい皆で考え判断していきます。



2年目看護師研修「フィジカルアセスメント脳神経系研修」のようす

※1：看護師の看護実践能力を正しく評価する指標
※2：同じ体験をした当事者同士が体験や悩みなどを分かち合い、助け合うことを目的とした研修